

朝日子だより

特別編〈国家試験〉

吉田高等学校の皆さんへ

高校時代から歯科衛生士になるまでのことを書きました。
みなさんの進路決定の参考になれば嬉しいです。

小池 里佳 (平成24年度 普通科卒業)

出身学校：日本歯科大学東京短期大学歯科衛生学科卒

日本歯科大学東京短期大学専攻科歯科衛生学専攻在学

職業名・資格名：**歯科衛生士**



1. なぜその職を目指したのか



高校時代部活動に燃えていた私は、なかなか将来の目標・やりたいことが決められず焦っていました。高校3年生の春に、母の勧めや“資格は自分の強みになる”という話を聞いて、「歯科衛生士」という職業を意識するようになりました。歯科衛生士について調べてみると、歯科衛生士は患者さんの口腔の健康をサポートする仕事だということを知りました。将来の仕事は真剣に悩み、自分で本気で調べる経験を通して、見つけることができました。それによって、私は高校3年生の夏休み前には、この職業にやりがいを感じ、歯科衛生士を目指すことに決めました。

興味を持つきっかけ

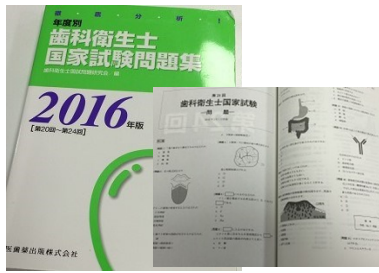
2. 職業・資格までのおおまかなルート

歯科衛生士になるためには歯科衛生士国家試験に合格しなければなりません。そのためには歯科衛生士養成校を卒業し、国家試験の受験資格を得る必要があります。現在、歯科衛生士養成校には、4年制大学と3年制の短期大学や専門学校があります。私は短期大学に進学したので短期大学についてお話しします。

大学によるので調べよう

私が進学した日本歯科大学東京短期大学（以下「本学」）での3年間ですが、3年間を通して歯科衛生士の三大業務である診療補助、予防処置、保健指導を学びます。そして1年生の時は口腔解剖学や微生物学、薬理学など基礎科目を学びます。2年生の時は口腔外科学や歯周病学、矯正歯科学など臨床科目を学びます。また10月から臨床臨床地実習が始まります。日本歯科大学附属病院や一般歯科開業医、市町村保健センター、障害児（者）社会福祉施設、特別養護老人ホームなどで、1年間の実習を行います。3年生になると国家試験の対策が始まります。本学では2回ある卒業試験に合格することで、卒業が認められ、同時に国家試験の受験資格が与えられます。





3. 資格試験とその内容

歯科衛生士国家試験は毎年3月上旬に行われます。試験範囲は歯科に関する事で、基礎科目、臨床科目、歯科衛生士の専門科目です。問題数は220問（午前110問、午後110問）でマークシート試験です。合格点は6割以上（132点以上）取れば合格となります。

4. 試験対策・学習方法

国家試験対策を本格的に始めたのは3年生の10月でした。私は家ではなく、学校や大学の図書館で勉強していました。集中力が続かないタイプなので、短時間で効率よく勉強するようにしていました。試験対策としては過去問集や授業で配布された練習問題を繰り返し解き、わからないところは書き出して先生や友達に聞いて理解するようにしていました。



5. いま役に立っていると感ずる高校・専門学校時代の経験



高校時代、私はハンドボール部に所属していました。部活動は、土日も含め毎日あり、しっかり勉強することはできませんでした。そのため、週間課題や単語の小テストは大変苦労しました。時間を見つけて提出物や課題をコツコツやるようになったことや、部活動で体力や精神力を鍛えられたことは、いま役に立っていることだと思います。

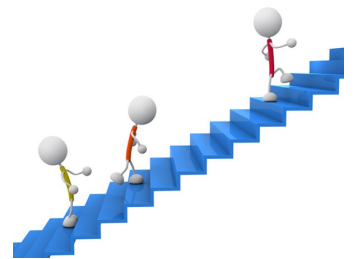
6. その他

私は現在、日本歯科大学東京短期大学専攻科歯科衛生学専攻に進学しさらなる専門的知識と高度な技術を身につけるために勉強しています。また口腔保健学の学士を取得するために、日々仲間と励ましあいながら論文の作成を頑張っています。学士を取得すると4年制大学卒業と同等の価値があります。

みなさん少しは歯科衛生士について興味を持っていただけましたか？歯科衛生士は女性の仕事だと思っている方が多いと思いますが、実は男性もいるんですよ！（私は会ったことがありませんが・・・）就職については、大学病院や総合病院、一般歯科開業医など活躍できる場所がたくさんあります。手に職（資格）を持つことで、一生の仕事をすることができます。ぜひ一緒に働いてみませんか？

3年生のみなさん

受験は個人の戦いですが、一人では、くじけてしまうことも多いものです。同じ目標を持つ仲間と3年間資格取得を目指す中で、戦友の大切さを知りました。みなさんの志望校は人それぞれ違うと思いますが、「合格」という同じ目標に向かって、仲間と励ましあい頑張ってください。



1、2年生のみなさん

何度もいろんな方から言われてることだと思いますが、私も言います。毎日単語帳（英語、古典）を開いて単語を覚えましょう。受験で苦労するのは自分です。単語を覚えるのは少しずつでいいです。見ないよりはパラパラ単語帳をめくるだけでもいいです。志望校に合格するために今のうちからコツコツ取り組みましょう。

最後に、私が中学1年生の時、担任の先生から言われて印象に残っている言葉を紹介します。「努力は人を裏切らない」です。勉強も部活もそうですが、自分が努力した分だけ自分の結果としてついてきます。ぜひ、みなさんもなにか一つ努力して取り組んでみてください。みなさんを応援しています。

